



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

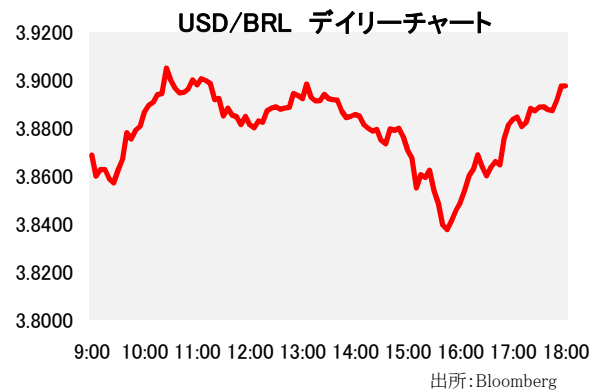
1. マーケット・レート

			9月11日	9月14日	9月15日	9月16日	9月17日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.8700	3.8150	3.8620	3.8290	3.8970	+0.0680
	BRL/JPY	Spot	31.16	31.50	31.19	31.48	30.78	-0.70
	EUR/USD	Spot	1.1338	1.1320	1.1267	1.1291	1.1429	+0.0138
	USD/JPY	Spot	120.59	120.22	120.43	120.58	120.00	-0.58
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	14.761	14.420	14.662	14.514	14.534	+0.019
	Future	1Year(p.a.)	15.136	14.790	14.952	15.026	15.115	+0.088
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.886	2.656	2.718	2.651	2.746	+0.095
	USD	1Year(p.a.)	3.886	3.619	3.718	3.646	3.741	+0.095
株式	Bovespa指数		46,401	47,282	47,364	48,553	48,551	-2
CDS	CDS Brazil 5y		395.30	385.81	381.76	373.91	379.31	+5.40
商品	CRB指数		196.721	195.799	196.015	198.976	198.215	-0.76

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

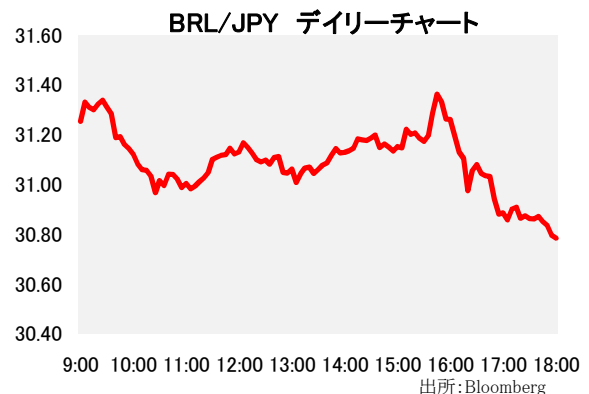
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
IGP-M Inflation 2nd Preview	0.67%	0.65%	0.17%
経常収支	-\$111.5B	-\$109.7B	-\$118.3B
住宅着工件数	1160K	1126K	1161K
建設許可件数	1159K	1170K	1130K
新規失業保険申請件数	275K	264K	275K
フィッシャー連銀景況	5.9	-6.0	8.3
FOMC政策金利(上限)	0.25%	0.25%	0.25%



3. 要人コメント

イエレンFRB議長	インフレは目標を下回る水準が続いている。国外の見通しは不確実性が増した。ゼロ金利維持の可能性を完全には排除できず。
-----------	---



4. トピックス

- 本日のレアルは政府が議会の支持を得るために財政調整の内容を変更されるとの懸念から、昨日の引けからレアル安方向に窓を開けて3.8630で寄り付いた。アジアに中国株が反落したことを受けて、新興国通貨や資源国通貨が弱含みの展開となる中、米新規失業保険申請件数が市場予想を大きく下回ったことを受けてドルが買われると、レアルは本日の安値となる3.9070をつけた。その後はFOMCを控えて3.89から3.90台で膠着した。一部の市場参加者の期待を裏切りFOMCで政策金利が据え置きとなり、イエレン議長が記者会見でゼロ金利を維持する可能性は完全に否定できないと発言したことからドルが急落し、レアルは高値となる3.8340を示現した。しかし、一連のイベントが終わるとレアルは下院でルセフ大統領罷免の議論が進んでいることなどを受けて、急に売り返された。結局本日の安値圏となる3.8970でクローズした。
- FOMCでは低インフレが続いていることや世界経済成長の不確実性、最近の金融市場の混乱などを背景に政策金利の利上げが見送られた。一部の市場参加者の期待が裏切られたことからドルは急落し株式市場が急反発した。しかし、暫くすると米国の経済が利上げに耐えうる程強くないという見方から株式は急落し、結局FOMC前の水準まで戻った。ボベスパ指数はFOMC後に前日比1.7%まで急上昇したが、結局は前日引けと略同じ水準まで下落して引けた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関する生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。